



# KUMAMOTO GREEN

The Weekly Bulletin

# Rotary-Club



世界へのプレゼントになろう

2015-  
2016年度  
テーマ

- 国際ロータリー 「世界へのプレゼントになろう」
- 地区方針 「ロータリーの活動を通して、新たな気づきを、そして自己の成長へつなげよう」
- 熊本グリーンR.C. 「ロータリーの可能性に挑む」

R.I. 会長 K.R. “ラビ”ラビンドラン  
 R.I. 2720 地区 ガバナー 野田三郎  
 熊本グリーンR.C. 会長 大友利行

■例会日：毎週月曜日 18:30～19:30  
 ■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル  
 TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：大友 利行 ■幹事：荒木 一之 ■会報担当：長野 義文  
 ■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内  
 TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@serc2720.org

## 国際ロータリー 第2720地区 熊本グリーンロータリークラブ週報

【2015年8月31日】

第1187回  
 2015-2016年度 第7回  
 【例会】

1. 開会・点鐘 18:30
2. 食事と交歓



「奉仕の理想」  
 (ロータリーソング)

来訪者紹介 (大友 利行 会長)

なし

友情の握手

会長スピーチ (大友 利行 会長)

先週の野田ガバナー公式訪問の時、R.I. 会長ラビンドラン氏の出身地に因んで「ダンマパダ」の第5偈のことを話しました。今回もその1つです。浄土宗の開祖、法然上人は美作の国、稲岡庄(現在の岡山県久米郡久米南町)の出身、父は漆間時國は久米郡の押領使でした。押領使とは地方の治安維持のため国から任命を受けた、いわば警察の長官、国の任命ですが、地方の豪族がその任に当りました。一方稲岡庄の預所の明石貞明とは不仲でした。預所とは荘園を管理するためよそから来た者で、在地者とよそ者との争いは、当時あちこちであり珍しいことではありませんでした。

法然9才の時、明石貞明は夜襲に及んで父時國は落命しました。時國は息を引き取る時、法

然に「敵を恨むな、自分が殺されるのは前世からの因縁である。もし自分の仇を討つならば、相手もこちらを仇とねらうだろう。それでは怨みの尽きることがない。おまえは出家して自分の菩提を弔ってくれ」と遺言したと云う伝典「ダンマパダ」の第5偈に「実にこの世において、恨みに報いるに、怨みを以てしたならば、ついに怨みの息むことがない、怨みをすてることによってこそ息む、これは永遠の真理である」

武士の子であったならば仇を討つのが当時の生き方であったでしょうが、法然はその道を選ばなかった。釈迦の説かれた仏道こそ真に怨みを無くす道だったのです。

幹事報告 (荒木 一之 幹事)

### ■ 報告事項 (その他のロータリー関係)

①「地区社会・国際奉仕部門セミナー」について

日時：平成27年10月3日(土)

13:00～17:00

場所：羽田多目的交流館

(旧「日田市立羽田小学校」)

出席要請者：社会奉仕担当長、国際奉仕担当長、ブライダル推進担当長

★これは、クラブの奉仕活動を見直し、他のクラブの奉仕活動の実践に触れる絶好の機会です。委員長欠席の場合は副委員長が代理の方の出席をお願い致します。

卓話  
予定

- 9/7 「熊本グリーンローターアクトクラブ活動方針」★熊本グリーンR.C.との合同例会
- 9/14 支援事業報告「第13回スーパーズプリント・アクアスロン大会」報告
- 9/21 祝日休会(敬老の日の為)
- 9/28 「観月例会」(KKRホテル1F 「ロータスガーデン」)

[熊本グリーンR.C.ホームページアドレス] <http://www.kg-rc.com/>

グリーン・クラブの例会日がきても、出席するかどうか決めるには及ばません。というのは、私にとって出席は決まりきった事だからです。これは、ロータリーに入会したとき受入れた義務の一つです。

■ 例会取止め・変更

<変更>

【熊本りんどうRC】

9月24日(木)の例会は、「ガバナー公式訪問」のため、8月22日(土)15:00に、ホテルキャッスルにて行います。

【熊本平成RC】

9月30日(水)の例会は、「観月会兼創立例会」のため、同日19:00より行います。場所は未定です。

<例会取止め>

下記の例会は、定款第6条第1節に基づき、例会を取りやめます。

【熊本西南RC】

9月24日(木)

スマイル (上田観一 会員)

●大友 利行 君

「先日のガバナー公式訪問とは、皆様お疲れ様でした無事終了しました。スマイルで感謝です。」

●伊津野良治 君

「痛みの新しい考え方が話題になっていきます。慢性腰痛の8~9割が改善といわれており、大学教授にも承認頂いております。間違った疼痛記憶などというびっくりする話題や、また痛みのあるままに生活する方法など勉強中です。」

●河島 一夫 君、葉 高源 会員

上田 観一 会員、十時義七郎 会員

「今日は会員増強フォーラムです。皆さん一人に一人入会を考えて下さい。」

出席報告

(葉 高源 会員)

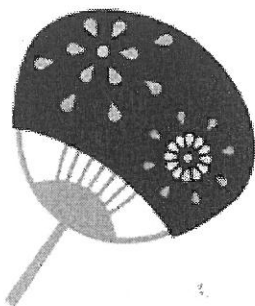
	会員総数	22名	出席率
8月31日	出席免除会員数	1名	61.90%
	計算上会員数	21名	
	出席会員数	13名	
8月17日	前回の出席会員数	14名	76.91%
	メイクアップ数	2名	
	修正出席会員数	16名	
メイクアップ済み会員及びメイクアップ訪問先			
・8/12 熊本東南RC 河島 君			
・8/26 熊本菊南RC 松村 君			

委員会報告

①第2回 親睦ゴルフ会開催中止の件

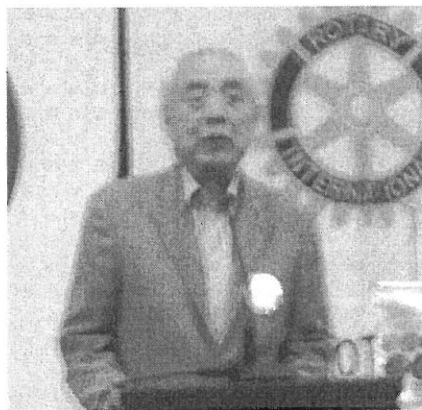
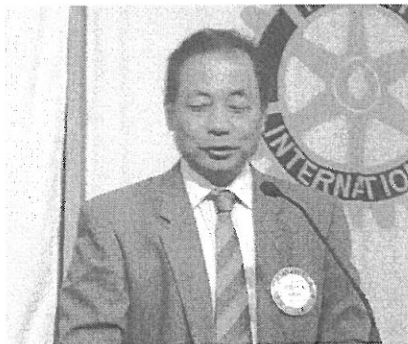
報告者：河島一夫ゴルフ部キャプテン

明日の「第2回ゴルフ会」は豪雨の為、中止と致します。参加予定だった方は何卒ご了承の程お願い致します。



3. 例会プログラム

紹介者 河島 一夫 会員増強委員長  
「会員増強クラブフォーラム」



発言者:伊津野良治会員



## ★会員増強クラブフォーラム★

会員増強委員長 河島 一夫

現在の会員22名を30名に持っていきたい。

現在の22名は、創立以来、最低人数となっている。特に昨年度は、6名の退会者がいて2名の会員が入会されたが、厳しい会員数となっている。

1. クラブという名前からしても30名から50名の会員がいての名称、会員全員が毎回出席出来ずに、少ない時は半数近くになることもある
2. クラブの財政面から考えても30名以上の確保で、安定した運営が出来る
3. 各委員会構成も20名程では、無理がある
4. 病気や経済的理由で退会されるのは、仕方がないことで、常に新たな会員を推薦し、会員数維持を計っていかなければ、会の存亡に至る。

### 会員増強の方法

- 1、推薦者を上げて下さい。まず、善良な成人である人
  - ①地域で職業を代表して評判のよい人
  - ②必ず週1回の例会に出席できる性格と健康の持ち主で、自分の時間の裁量ができる人
  - ③人格の立派な人で社会性に欠けていない人
  - ④地域で指導者たり得る意欲的な職業人で将来性のある人



発言者:十時義七郎会員

### 勧誘方法

推薦された方には、会長及び増強委員長が訪問します。親しい間柄だと、断りもしやすい、第三者での勧誘が良いのではないかと思う。

- ①会員の推薦により、入会を薦めるものは、「入会の案内」のパンフレットを持って、推薦者以外の会員が入会を促す、
  - ②イブニングクラブの特徴を説明する、
  - ③ゴルフの趣味がある方には、入会前にもゴルフでの参加を薦める、
- この26年の会員増強で、これといった良い方法はないように感じる、会員の増強に対する意識を高め、常に良いと思う人がいたら、ロータリーの話をして頂きたい。その時の反応で、入会を薦められそうな方がいたら会長及び増強委員長に報告して頂きたい。
- 土井口名誉会員からの会員入会の手続きについては、本来は、会員からの推薦があった場合には、理事会に掛けて承認を受けて、会で承認された旨を、推薦された方に報告して入会を薦めるのが本来の方法とのこと

### 第10条 会員選挙の方法

第5節 クラブが入会見込者の通知を受けてから7日以内に、理由を付記した書面による異議が、どの会員からも理事会に提出されなかった場合、この入会見込者は、入会金を納めた上、会員に選ばれたものとみなされる。理事会に対し異議が提出された場合、クラブは、次回の会合において、この件について票決を行うものとする。異議があったにもかかわらず、入会が承認された場合、被推薦者は、入会金を納めた後、クラブ会員に選ばれたものとみなされる。

## RI2720地区よりのたより

＜八代港と基隆港（台湾）との友好港の懸橋＞八代南RC 直前会長 上原 治 2015年7月2日

6月22日、八代市で基隆市訪問団（40名）を歓迎した八代南ロータリークラブは、基隆東ロータリークラブ（台湾）と友好クラブとして、36年間友情を温めてきました。

その友情が懸橋となり、港町同士の両市がこの度友好港として締結の運びとなりました。過去には少年少女合唱団の交換演奏会、中高生の絵画展、短期青少年交換等を実施してきました。また、東日本大震災の時は、基隆東ロータリークラブが八代南ロータリークラブを訪問する予定を急きょ取り止め、その経費40万円を被災地に寄贈頂いたこともありました。

また、WCSとして両クラブ共同で基隆市へ救急車を送ったことや、受刑者のための厚生施設を立ち上げたり、多くの実績がある中で、両クラブの友情の集大成というべき両市を動かす役割を果たし、「ロータリーの公共イメージのアップ」になり、2014～2015RI会長のテーマ「ロータリーに輝きを」に即した事業となりました。

基隆市からの訪問団は、基隆市長（基隆西北RC）夫妻をはじめ市議会議員、経済界の方々に40名の大勢でしたが、経済界の中にはRI3490地区パストガバナー張金華氏を筆頭に多数のロータリアンがおられたので、当クラブの最終例会にて歓迎し、例会終了後にレセプションを開催、大いに友情を深め合いました。



＜青筵神社清掃活動について＞ 杵築RC 社会奉仕委員長 東照寺 忍 2015年8月10日

8月8日(土)7時から、杵築市の中心部に位置する城山公園内にある「青筵神社」の清掃活動を行いました。杵築市の地域発展に大きく貢献してきた、産物の「七島蘭」関係者と市内戦没者991柱の霊を合祀した神社で、お盆を前に神社を訪れる市民の皆様気持ち良く参拝していただけるものと思っております。

